

一級河川鳴瀬川水系 宮床川 宮床ダムの効果(令和7年5月30日～31日)【速報】

宮城県

○宮床ダムでは、令和7年5月30日から31日にかけて、低気圧に伴う大雨により、流域平均の累計雨量が134mm、最大時間雨量では19mmを記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画290m³/sに対し、23.38m³/sを記録しました。

○今回の洪水調節により最大流入時の98.5%(23.02m³/s)を貯留し、下流河川の水位上昇を軽減しております。

ダムの位置図



ダムの状況写真



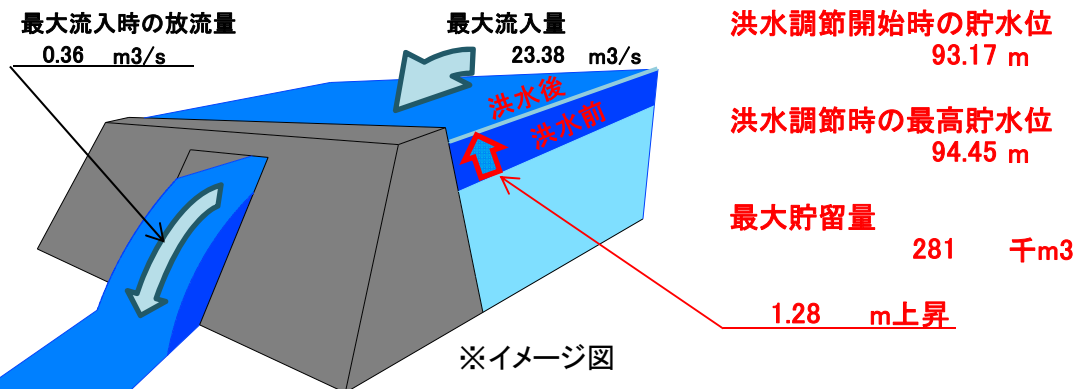
(令和7年6月1日10時30分)

宮床ダムの洪水調節実績

・洪水調節 開始	31 日 18 時 50 分	終了	31 日 22 時 40 分
・ダム流域累計雨量	134 mm	(30 日 23 時 ~ 31 日 24 時)	
・最大時間雨量	19 mm	(31 日 17 時 ~ 31 日 18 時)	
・ダムへの最大流入量	23.38 m ³ /s	(31 日 19 時 40 分)	
・最大流入時の放流量	0.36 m ³ /s		
・ダムによる最大調節量	23.02 m ³ /s	(約 98.5 %)	

宮床ダムによる調節量

最大流入時に、流入量の 98.5% をダムに貯留しました。



一級河川鳴瀬川水系 宮床川 宮床ダムの効果(令和7年5月30日～31日)【速報】

宮城県

○宮床ダムでは、令和7年5月30日から31日にかけて、低気圧に伴う大雨により、流域平均の累計雨量が134mm、最大時間雨量では19mmを記録しました。これによるダムへの最大流入量は、計画290m³/sに対し、23.38m³/sを記録しました。

下流河川の状態写真



水位 1.25m
流量 約 9 m³/s



一ノ関水位観測所(6月1日9:00)

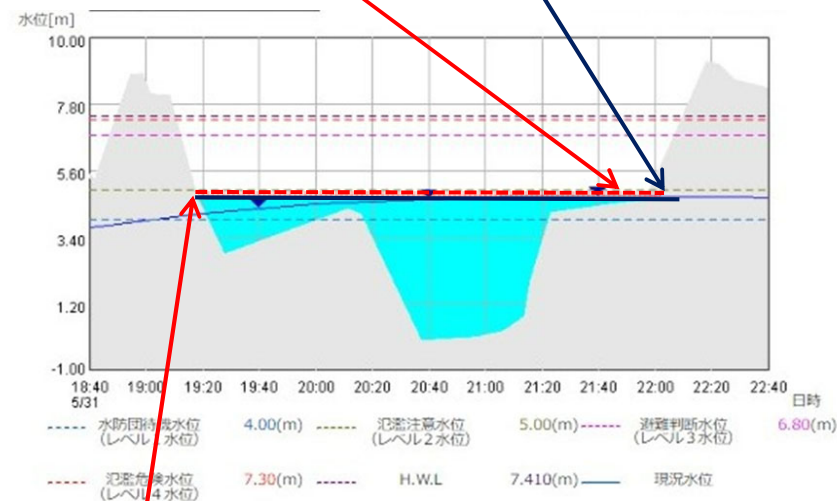
吉田川(落合地点)の水位低減効果

ダムがなかった場合の水位(推測)

4.91 m

実績水位 (31日 22時 0分)

4.76 m



青色の実線は、水位の時間変化を表しています。
水色の水面は、現在表示している観測時刻の水位を表しています。

ダムにより約0.15mの
水位低減効果を推測